

刑事訴訟法 (配点 40 点)

【出題趣旨】

設問 1

証拠法の基本原則である自白法則について、虚偽排除説、人権擁護説、併用説、違法排除説のいずれかを説明し、各学説から導かれる不任意自白の定義を問う問題である。

設問 2

証拠法の基本原則である伝聞法則について、その趣旨を問う問題である。

設問 3

捜査の基本原則である強制処分法定主義について、その趣旨を問う問題である。

設問 4

検証の定義を正確に述べられるかを問う問題である。

以上